

【支部総会報告】

2015 年度 近畿地区合同学友会開催報告

大阪支部 通信員 岡田 絵里菜(短17回生)

7月11日(土)に近畿地区合同学友会が大阪梅田の阪急ターミナルビル(株)島津製作所関西支社にて開催されました。もっと勉強したいという若い会員からの要望があったそうで、学術講演により多くのご参加をいただけるようにと近畿全域に呼びかけ、近畿地区合同学友会が実現しました。昨年を大きく上回る100名弱の参加人数となりました。

15時から学術講演が始まり、島津製作所の中村昌典氏より『最新のX線TVアプリケーションのご紹介～世界初、骨密度が透視台で測定出来るようになります～』、大阪医科大学附属病院の山村憲一郎氏(61回生)により『‘できる’‘見える’‘わかる’MR画像』、天理よろづ相談所病院の錦成郎氏(54回生)より『MR画像と流れの基礎』という演題で講演して頂きました。MR初心者でも解りやすい内容であったので、特に若手技師は熱心に聴いておられました。

引き続き17時より大阪支部総会が行われ、山村支部長、神澤学友会会長(43回生)、遠藤学長より挨拶いただき、廣瀬事務局長より大学の近況報告をしていただきました。議事も滞りなく進み、支部総会は終了しました。

その後、同ビル17階の『シーファー』にて立食スタイルでの懇親会が行われました。神澤会長の乾杯のご発声では「近畿地区合同学友会の開催と山村支部長の誕生日(当日)おめでとうございます！」との声を頂き、宴はスタートから盛り上がりました。新入会員による挨拶では、緊張しながらも元気に自己紹介する姿にとても和やかな雰囲気になりました。懇親会は司会者のマイクの声が届きにくいほど終始賑やかでした。

大阪以外からも多数ご参加いただき、近畿地区合同学友会が成功したことを非常に嬉しく思います。

最後になりましたが、参加していただいた御来賓、会員の皆様、協賛各社様、ご協力有難うございました。来年もより一層活気ある会になるよう多数のご参加お待ちしております。



以上